

# リニューアル版 店POWER

## – Ver2.00 –

### 主な新機能のご紹介



## 小売業様主導の棚割管理に 最適化した製品設計

店POWERは、小売業専用の棚割システムとして他社に先駆けて開発されて以来、15年以上にわたり現場のユーザー様の声が機能の改善に反映されてきました。現在では、より効率的に棚割管理を行える各機能の改善・向上が重ねられ、スーパーマーケット・ドラッグストアをはじめとする多くの小売業様で導入いただいています。

## 棚割検討業務の精度向上 業務工数削減

リニューアル版店POWER Ver2.00は、各種分析機能の追加・改善を行い、小売業における棚割検討業務の精度向上を支援します。また、細部にわたる既存機能の改善により、店POWER操作時間の短縮、工数の削減を実現します。引続き、小売業の皆様の棚割管理のレベルアップにお役立ていただければ幸いです。

### 目次

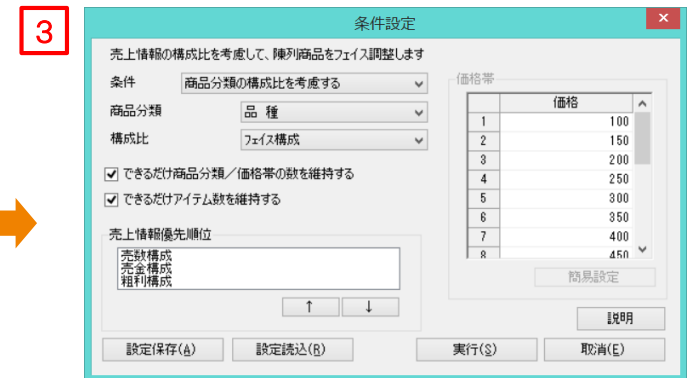
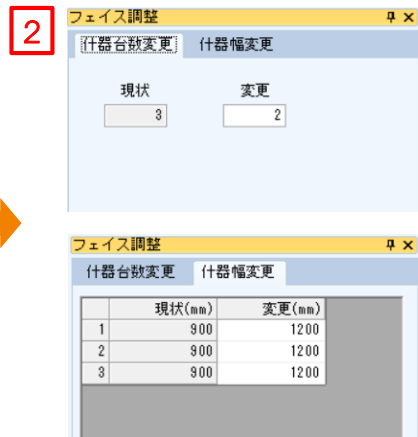
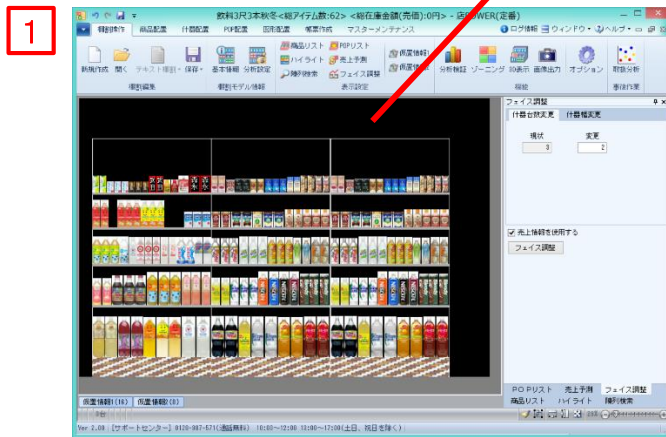
棚割作成 -フェイス調整機能- ・什器本数変更や、サイズ変更に合わせて自動的にフェイス数を調整	P1	棚割分析 -分析機能の向上- ・売上予測機能	P4
棚割作成 -操作性の向上、操作時間の短縮- ・棚割編集画面の自動整列 ・日付入力時にカレンダー表示 ・商品を積上げた状態での面変更に対応 ・仮置情報内での面変更に対応 ・棚の陳列可能な残り幅を表示	P2	棚割分析 -分析機能の向上- ・取扱分析	P5
棚割作成 -操作性の向上、操作時間の短縮- ・平台での商品配置時の重なり許可／不許可 ・平台上でも配置調整が可能に ・商品一括入換の連続処理に対応 ・棚板ごとに商品の圧縮率を調整可能に ・別商品積上、手前挿入時も圧縮可能に	P3	棚割分析 -分析機能の向上・帳票機能の向上- ・ハイライト分析での実数値確認 ・台別集計表 ・色分表示の際に商品分類での絞り込みが可能に	P6
		その他 -各種改善- ・什器2台にまたがる商品の表示方法 ・不要な過去の売上情報、陳列情報を削除 ・PTS Ver3.0への対応 ・POWER SCREENとの連携強化 ・PNG形式の画像ファイルへの対応	P7



## ■ 什器の本数変更やサイズ変更に合わせて、自動的に商品のフェイス数を調整



1. 棚割操作タブ「フェイス調整」ボタンから起動します。
2. 什器の台数変更、または横幅のサイズ変更を行います。
3. フェイス調整する際の条件を指定します。
4. 2・3の条件に沿って什器が変更され、商品のフェイス数が自動的に調整されます。



## 【売上に応じたフェイス数調整】

過去の売上を指定すると、売上構成比に応じて「フェイス調整する商品」を自動選定します。フェイス増加時は「売上の高い商品」を優先し、フェイス減少時は「売上の低い商品」を優先します。

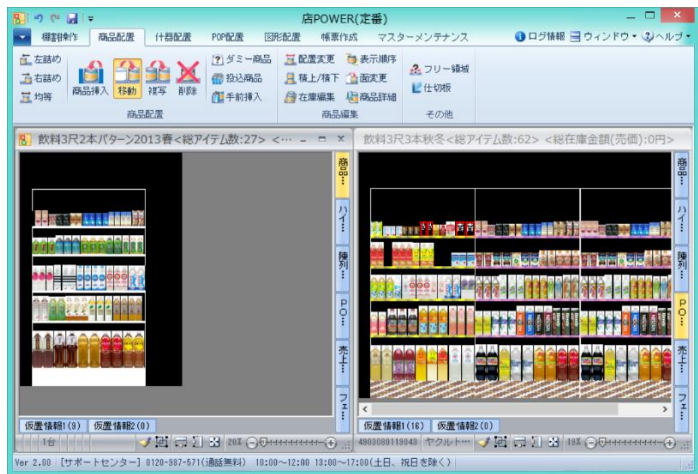
## 【価格帯、商品分類、SKU数を意識したフェイス調整】

フェイス数を減らす際、「できるだけ棚割内の価格ラインを減らしたくない」「できるだけ商品分類の数を減らしたくない」「商品のSKU数を減らしたくない」といった条件も設定可能です。商品分類・価格帯・SKUごとに売上に大きな偏りがある場合は、設定を有効にすることでフェイス調整の偏りを防ぐことができます。





## ■ 棚割編集画面の自動整列



棚割編集ウィンドウの表示設定(左右に並べて表示、上下に並べて表示など)を記憶し、次回に棚割編集ウィンドウを複数開いた際に、前回と同じ条件で自動的にウィンドウを整列表示させます。

## ■ 日付入力時にカレンダー表示



棚割変更日などの日付を入力する際、日付指定のためのカレンダーを表示させることができますようになりました。  
従来はキーボードで日付を入力する必要がありましたが、マウスクリックのみで日付を指定できるようになりました。

## ■ 商品を積上げた状態での面変更に対応



商品の上に商品を重ねた状態でも、陳列面の変更ができるようになりました。

## ■ 仮置き情報内での面変更に対応



仮置き情報内に配置している商品も、陳列面の変更ができるようになりました。

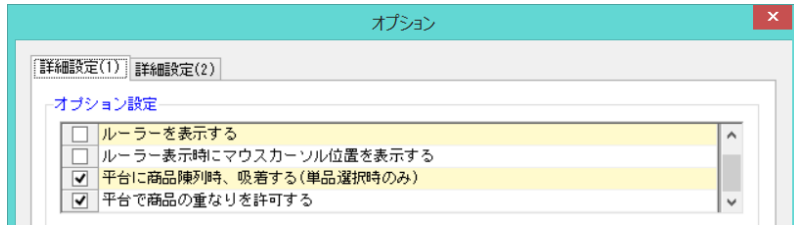
## ■ 棚の陳列可能な残り幅を表示



マウスカーソルを棚板上に当てると、画面下に陳列可能な残り幅(mm)が表示されるようになりました。

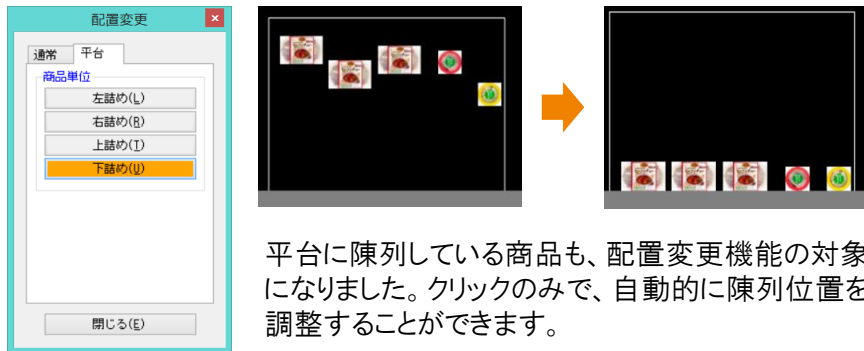


## ■ 平台への商品配置時の重なり許可／不許可



オプション設定で、「平台で商品の重なりを許可する」が追加されました。設定を有効にすると什器幅以上の商品を平台に配置することができるようになります。箱物商品など、商品どうしを重ねて陳列できない場合は、設定を無効にすると正確なサイズシミュレーションを行うことができます。

## ■ 平台上でも配置調整が可能に

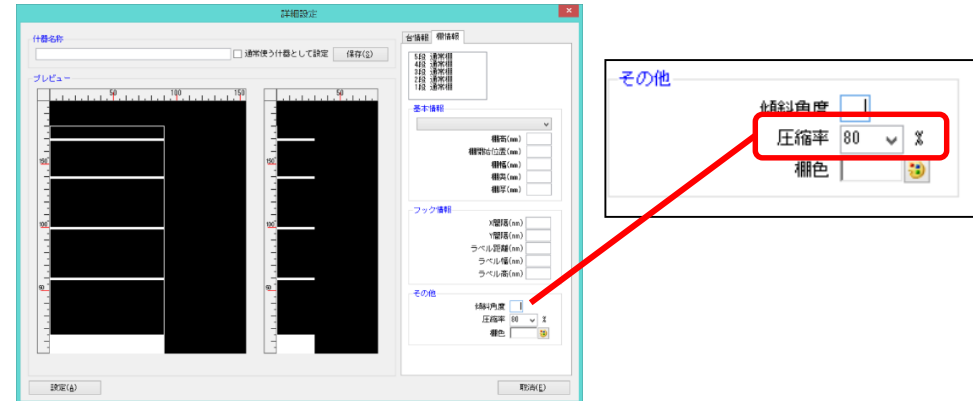


平台に陳列している商品も、配置変更機能の対象になりました。クリックのみで、自動的に陳列位置を調整することができます。

## ■ 商品一括入換の連続実行に対応

これまでの、商品一括入換を行う際は対象全店での商品入換処理が完了しなければ次の機能を選択できませんでしたが、Ver.2.00からは入換処理が完了する前に他の機能を選択でき、複数の処理が並行して行われるようになりました。店舗数が多く、入換処理に時間がかかる場合でも作業を素早く進めることができます。

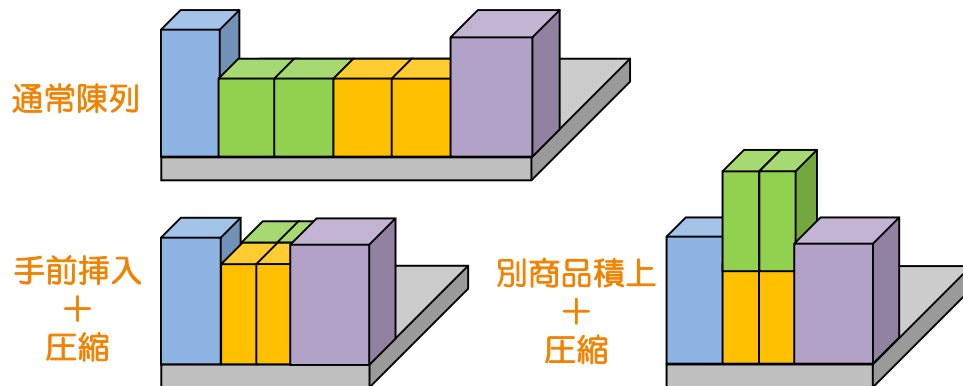
## ■ 棚板ごとに商品の圧縮率を調整可能に



棚板ごとに商品の圧縮率の限界値を設定できるようになりました。仮に商品情報の圧縮率が50%まで可能と設定されていても、陳列している棚板の圧縮率が80%だった場合、その商品は80%までしか圧縮できません。

## ■ 別商品積上、手前挿入時も圧縮可能に

別商品積上や手前挿入を行っている場合でも商品を圧縮できるようになりました。



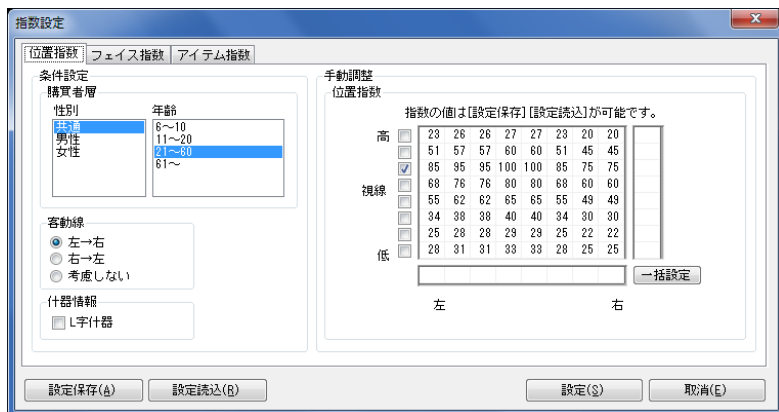


## ■ 売上予測機能



過去の売上を基に、棚割変更(陳列位置変更・フェイス変更)による売上の変化を予測します。

現在の棚割を基に、新たな棚割を作成する際の参考として利用できます。



### 【位置指数】

購買者の属性(性別や年齢)、客動線などの条件によって初期値が自動的に決まります。位置指数の初期値は食品・日用品売場店頭での販売調査結果を元に決定されています。

### 【フェイス指数】

商品のフェイス数が売り上げに与える影響を指数化し、棚割上のフェイス数に変更された際の売上を予測します。

### 【アイテム指数】

販促活動の有無、展開シーズンの変更、エリアの違い、競合製品との関係性など、「位置指数」「フェイス指数」以外の要素をアイテムごとに設定します。



「売上予測」を実行すると、棚割全体の売上予測値が画面上に表示されます。

陳列位置やフェイス数などを変更すると、連動して予測値も変化していきます。

過去の売上が存在しない「新規陳列商品」がある場合は、手動で予測金額を反映させることができます。

単品ごとの予測値を確認したい場合は、「単品明細」ボタンから確認可能です。

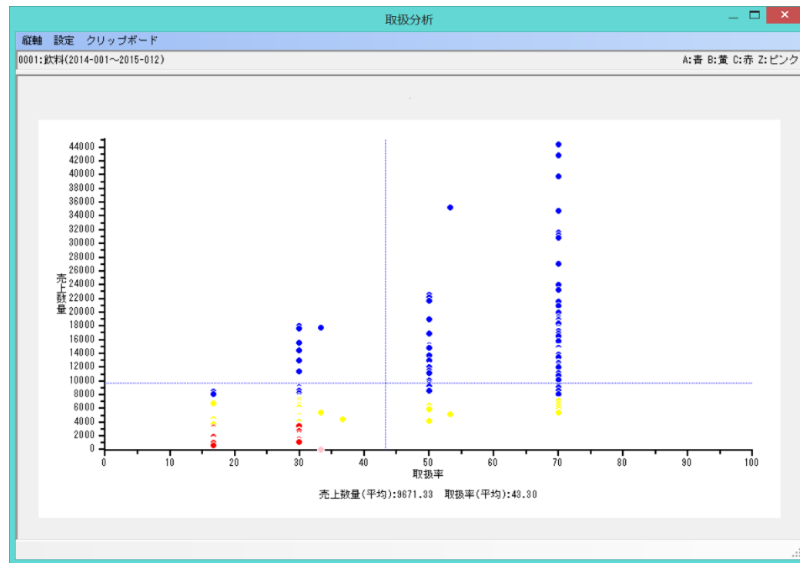
※表示されている分析データはすべてダミーです



## 取扱分析



過去の売上と棚割状況を基に、指定売場における取扱商品の分析を行います。商品の売上と取扱状況を重ねてみることで、より採用店舗を広げるべき商品、採用店舗を減らすべき商品を的確に絞り込みます。



### 【点】

エリア内に表示される「点」は、指定した売場の取扱商品を売上や取扱率によってマッピングしています。

### 【縦軸：売上】

「売上数量」「売上金額」「粗利額」「売数PI」「売金PI」「粗利PI」から指標を選択できます。上方向にマッピングされている商品ほど、売上が高い商品です。

### 【横軸：取扱率】

店舗での取扱率を表します。右方向にマッピングされている商品ほど、取扱店舗の多い商品です。

### 【分析視点】

- ・右下方向にマッピングされている商品  
→採用率は高いが売上が低い。縮小候補商品。
- ・左上方向にマッピングされている商品  
→採用率は低いが、売上が高い。拡大候補商品。

No.	選択	共通商品コード	商品名	売上数量	売上金額	粗利益	東京	新横浜	熱海	三島	静岡	掛川	豊橋	三河安城
1	<input type="checkbox"/>	4901949395312	カルビス 売熟おとう 白 250g	17845	1886930	358900								
2	<input type="checkbox"/>	4901777112655	サントリー なっちゃんスムージーOM 缶500g	17681	2293430	463087	○	○						
3	<input type="checkbox"/>	4901411286117	緑茶兼用 キリンガレンジ 缶350g	17590	1855400	351800								
4	<input type="checkbox"/>	4909411218119	キリン ローロン茶 鳳凰 缶490ml	15476	5360284	1105568								
5	<input type="checkbox"/>	4902129003888	サンガリア ミラクルボディ 缶500ml	14489	1550029	33247								

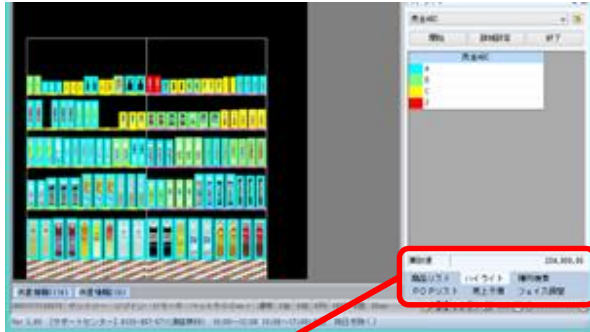
### 【単品分析】

エリア内の点をマウスドラッグで囲み選択すると、指定した範囲の商品分析リストが表示されます。

※表示されている分析データはすべてダミーです



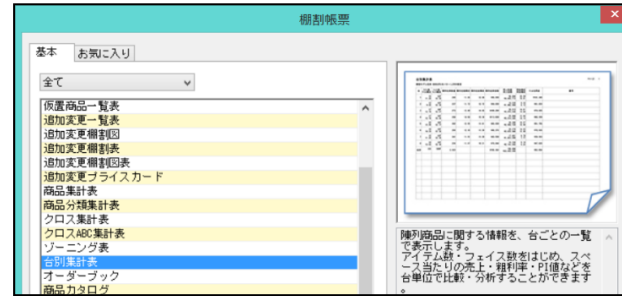
## ■ ハイライト分析での実数値確認



ハイライト分析でABC分析などを実行中に棚割内の商品にマウスを合わせると、商品の分析実数値が表示されます。細かな実績確認が手軽に行えます。

実数値	234,000.00	
商品リスト	ハイライト	陳列検索
POPリスト	売上予測	フェイス調整

## ■ 台別集計表



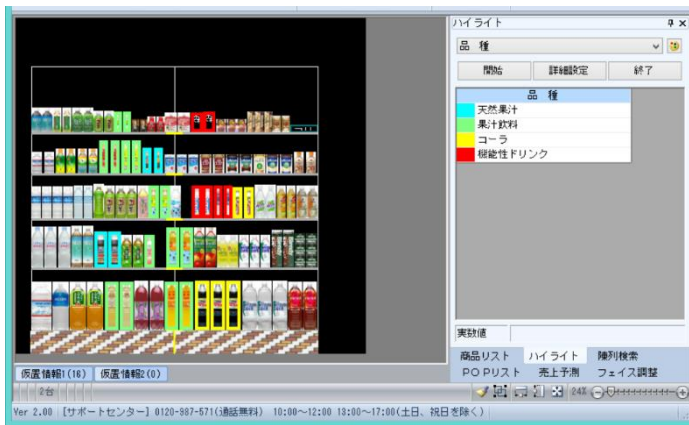
什器1台ごとに、アイテム数や売上数量などの情報を集計します。台単位での分析、状況把握をする際にご利用ください。

台別集計表

売場: 0001 飲料 パターン: 0001003 飲料3尺3本 棚割モデル名称: 飲料3尺2本秋冬 棚割変更日: 2015/06/20 棚割モデル種別: 実施

台	17行18列	17行18列	17行18列	17行18列	売上数量	本数構成	売上金額	本数構成	粗利率	粗利率
1	30	45	39	60	45	13	75	465	52	40
2	30	51	61	62	59	52	10	172	645	45
合計	62	96	100	122	144	102	23	876	580	2

## ■ 色分表示の際に商品分類での絞り込みが可能に



棚割表(1台)

売場: 0001 飲料 パターン: 0001003 飲料3尺3本 棚割モデル名称: 飲料3尺2本秋冬 棚割変更日: 2015/06/20 棚割モデル種別: 実施

1/1/1	1/1/2	1/1/3	1/1/4	1/1/5	1/1/6	1/1/7	1/1/8
480110304411	480110310410	48011034114	481460073119	480080110568	480108343815	480110388142	
天然果汁	果汁飲料	ヨーラ	根絶性ドリンク	アサヒ 十六	ヤクルト レモ	大塚製薬 緑茶	アサヒ 十六
1	1	1	1	1	1	1	1

ハイライト分析や棚割表などの帳票で商品分類ごとに色分けを行う際、特定の商品分類のみを色分け対象にできるようになりました。詳細設定で指定した商品分類のみが色分けの対象になります。特定メーカー、特定品種の配置状況を確認する際などにご利用ください。

※表示されている分析データはすべてダミーです

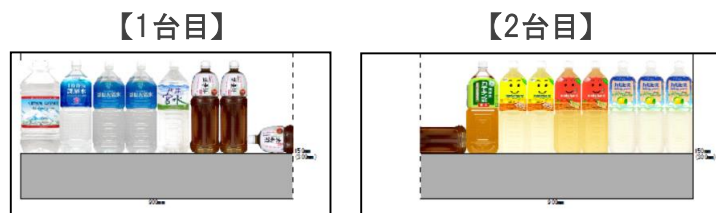




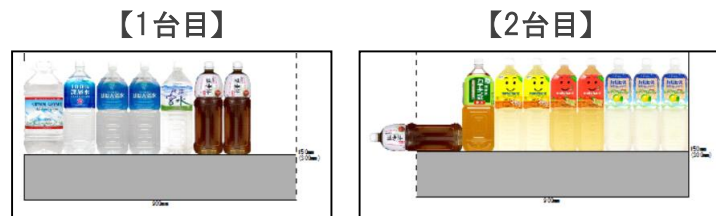
## ■ 什器2台にまたがる商品の表示方法

連結された2台の什器にまたがって陳列されている商品を帳票で表現する際に、商品を分断して表示するかどうか選択できるようになりました。帳票設定の「詳細設定」で選択可能です。

### 分断する場合



### 分断しない場合



分断しない場合、またがり商品を左右どちらの台に表示させるかは、帳票設定の「共通設定」で指定可能です。

## ■ 不要な過去の売上情報、陳列情報を削除

基幹系連携システムTP-INOUTのコマンドに「売上情報削除」「過去陳列情報削除」が追加されました。不要な売上情報や陳列情報を削除することで、ディスク容量を削減することができます。

## ■ PTS Ver3.0への対応

棚割システム研究推進会によって定められている共通棚割情報「PTS」の最新形式である「PTS Ver3.0」へ対応しました。国内の主な棚割システムと、再現性の高い形式で棚割データをやり取りすることができます。

### ※共通棚割情報 (PTS) とは

棚割ソフト間のデータ連携を可能にした共通のフォーマットを「共通棚割情報(PTS)」と呼びます。Ver3.0では、棚に陳列された商品アイテム背後へのサイズ違いなどの別アイテム保管、色や味の異なるアイテムの積み上げ陳列に対応しました。

## ■ POWER SCREENとの連携強化

帳票WEB閲覧システムPOWER SCREENとの連携を強化しました。従来は店POWER上で棚割モデルと店舗の割付を解除しても、POWER SCREEN上で一度表示された売場(カテゴリー)は消えることはありませんでしたが、Ver2.00より、店POWER上で店舗と棚割モデルの割付を解除すると、POWER SCREEN上でも売場(カテゴリー)の表示が消えるようになりました。

## ■ PNG形式の画像ファイルへの対応

商品画像の取り込み時など、PNG形式の画像ファイルの読み込みも可能になりました。  
※PNGファイル側で背景の透過処理を行っていた場合、店POWER上では透過処理は無効になります。